

令和3年
1月発行



ほうかつだより

回覧

～ 高齢者虐待を防ぎましょう！ ～

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、生活環境に変化が生まれています。自宅で過ごす時間が増え、活動性の低下、認知症の悪化等で介護負担の増加や収入の減少による経済的問題等が危惧されています。ストレスや生活不安が高まることで、高齢者虐待に繋がる恐れがあります。

(一例として) 高齢者虐待の背景には以下のような要因が考えられます！

【高齢者】

認知症による
言動の混乱など



身体・認知
機能の低下など

【養護者】

介護や認知症に
関する知識不足など



介護疲れ・
ストレスなど

生活苦など

介護をする家族の負担は、考える以上に大変なものです。相談できず一人で抱え込むことで疲弊し、**自覚なしに高齢者虐待**が発生してしまうこともあります。

介護する4つのポイント

①安心させる

いきなり言動を否定したり、禁止したりせず寄り添う気持ちで。

②プライドを傷つけない

人格や意思を尊重し、感情を大切に。幼児扱いせず大人の言葉で話す。

③相手のペースに合わせる

時間がかかってもできることはなるべく自分でしてもらうようにする。

④事故を防ぐ工夫をする

安全を守るために、住まいなど生活環境上の配慮をする。

高齢者虐待を防ぐには、

周りの方の**気づき、声掛け、見守り**が必要です。

また**認知症について正しく理解**することも大切になります。

ご近所に気になる高齢者はいませんか？

- 家から怒鳴り声や泣き声、大きな物音がする。
- 身体に不自然なアザや内出血がある。
- 家族が介護でひどく疲れていたり、悪口を言っている。
- 介護が必要と思われるが、支援を受けていない。など

「もしかして?」「ちょっと心配」と思われる場合は、**早めにご相談**ください。

※高齢者虐待の相談内容や相談者の秘密は守られます。



相談先

久留米市地域包括支援センター（裏面記載）
または久留米市長寿支援課(0942-30-9038)



地域包括支援センターは、地域の皆様や関係機関との協働による高齢者の支援や専門的な地域課題を解決するためのネットワークづくりを目指しています。

次回、3月号では『地域課題の解決に向けた取り組み』についてお伝えします。